

金の輪

小川未明

青空文庫

一

太郎は長い間、病氣で臥してましたが、ようやく床から離れて出られるようになりました。けれどまだ三月の末で、朝と晩には寒いことがありました。

だから、日の当たっているときには、外へ出てもさしつかえなかつたけれど、晩方になると早く家へ入るよう、お母さんからいいきかされていました。

まだ、桜の花も、桃の花も咲くには早うございましたけれど、梅だけが垣根のきわに咲いていました。そして、雪もたいてい消えてしまつて、ただ大きな寺の裏や、圍のすみのところなどに、幾分か消えずに残つているくらいのものであります。

太郎は、外に出ましたけれど、往来にはちょうど、だれも友だちが遊んでいませんでした。みんな天氣がよいので、遠くの方まで遊びにいつたものとみえます。もし、この近所であつたら、自分もいつてみようと思つて、耳を澄ましてみましたが、それらしい声などは聞こえてこなかつたのであります。

ひとりしょんぼりとして、太郎は家の前に立つていましたが、圍には去年取り残した野や

菜などが、新しく緑色の芽をふきましたので、それを見ながら細い道を歩いていました。

すると、よい金の輪の触れ合う音がして、ちょうど鈴を鳴らすように聞こえきました。かなたを見ますと、往来の上を一人の少年が、輪をまわしながら走つてきました。そして、その輪は金色に光つていました。太郎は目をみはりました。かつてこんなに美しく光る輪を見なかつたからであります。しかも、少年のまわしてくる金の輪は二つで、それがたがいに触れ合つて、よい音色をたてるのであります。太郎はかつてこんなに手際よく輪をまわす少年を見たことがありません。いつたいだれだろうと思つて、かんなたの往来を走つてゆく少年の顔をながめましたが、まつたく見覚えのない少年であります。

この知らぬ少年は、その往来を過ぎるときに、ちょっと太郎の方を向いて微笑しました。ちょうど知つた友だちに向かつてするように、懐かしげに見えました。

輪をまわしてゆく少年の姿は、やがて白い路の方に消えてしましました。けれど、太郎はいつまでも立つて、その行方を見守つていました。

太郎は、「だれだろう。」と、その少年のことを考えました。いつこの村へ越してきたのだろう？ それとも遠い町の方から、遊びにきたのだろうかと思いました。明くる日の午後、太郎はまた圃の中に出てみました。すると、ちょうど昨日と同じ時刻に、輪の鳴る音が聞こえてきました。太郎はかなたの往来を見ますと、少年が二つの輪をまわして、走つてきました。その輪は金色に輝いて見えました。少年はその往来を過ぎるときに、こちらを向いて、昨日よりもいつそう懐かしげに、微笑んだのであります。そして、なにかいたげなようすをして、ちょっとくびをかしげましたが、ついそなままでしまいました。

太郎は、圃の中に立つて、しょんぼりとして、少年の行方を見送りました。いつしかその姿は、白い路のかなたに消えてしまつたのです。けれど、いつまでもその少年の白い顔と、微笑とが太郎の目に残つていて、取れませんでした。

「いつたい、だれだろう。」と、太郎は不思議に思えてなりませんでした。今まで一度も見たことがない少年だけれど、なんとなくいちばん親しい友だちのような気がして

ならなかつたのです。

明日ばかりは、ものをいつてお友だちになろうと、いろいろ空想を描きました。やがて、西の空が赤くなつて、日暮れ方になりましたから、太郎は家のなかへ入りました。

その晩、太郎は母親に向かつて、二日も同じ時刻に、金の輪をまわして走つてゐる少年のこと語りました。母親は信じませんでした。

太郎は、少年と友だちになつて、自分は少年から金の輪を一つ分けてもらつて、往来の上を二人でどこまでも走つてゆく夢を見ました。そして、いつしか二人は、赤い夕焼け空の中に入つてしまつた夢を見ました。

明くる日から、太郎はまた熱が出ました。そして、二、三日めに七つで亡くなりました。

青空文庫情報

底本：「定本小川未明童話全集 1」 講談社

1976（昭和51）年11月10日第1刷

1977（昭和52）年C第3刷

初出：「読売新聞」

1919（大正8）年1月21～23日

※表題は底本では、「金《あん》の輪《わ》」となっています。

入力：特定非営利活動法人はるかぜ

校正：江村秀之

2013年9月23日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>) で作成されました。入力、校正、制作にあたつたのは、ボランティアの皆さんです。

金の輪

小川未明

2020年 7月18日 初版

奥付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>